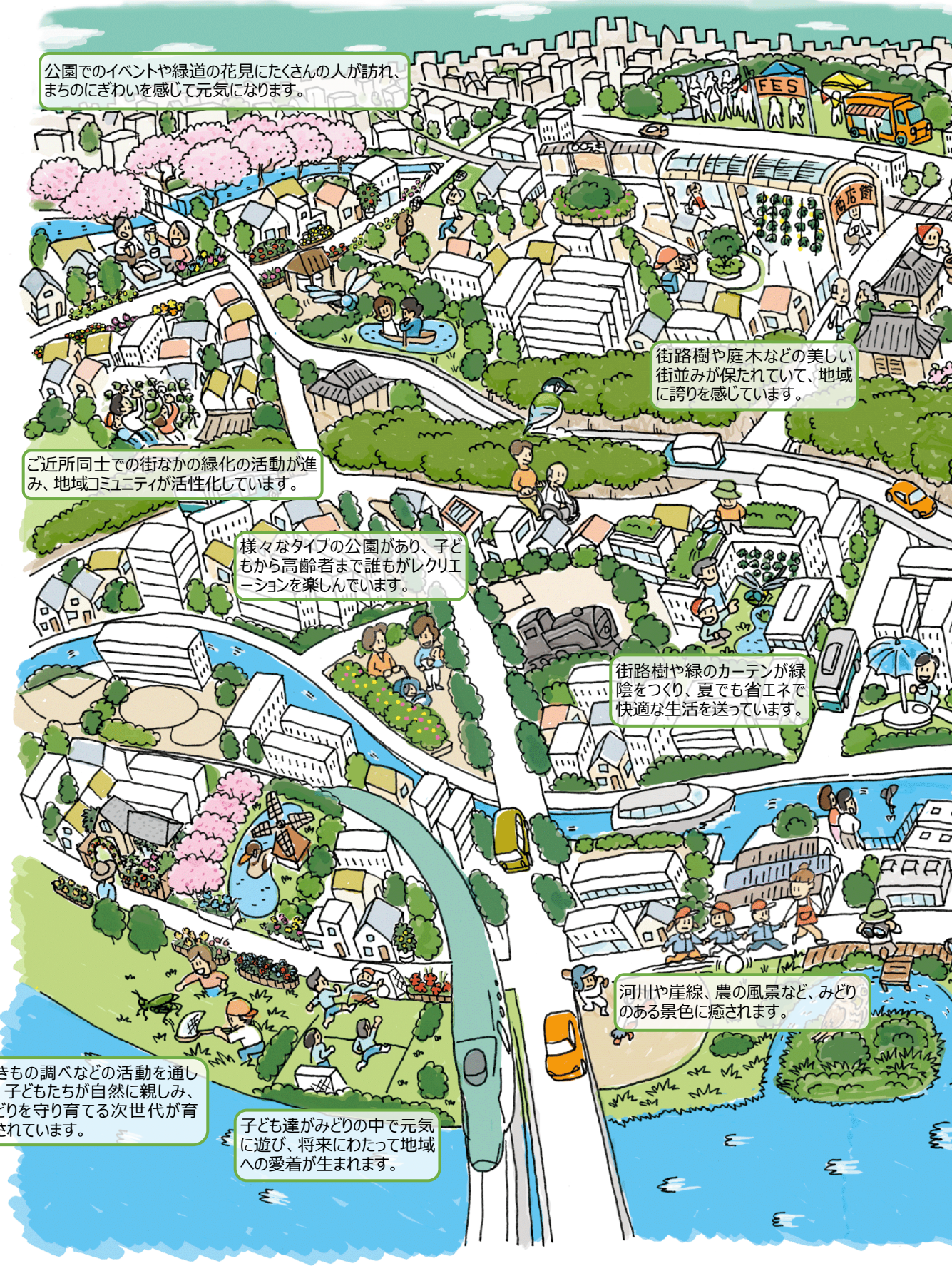




公園でのイベントや緑道の花見にたくさんの人が訪れ、まちのにぎわいを感じて元気になります。

街路樹や庭木などの美しい街並みが保たれていて、地域に誇りを感じています。

ご近所同士での街なかの緑化の活動が進み、地域コミュニティが活性化しています。

様々なタイプの公園があり、子どもから高齢者まで誰もがレクリエーションを楽しんでいます。

街路樹や緑のカーテンが緑陰をつくり、夏でも省エネで快適な生活を送っています。

生きもの調べなどの活動を通して、子どもたちが自然に親しみ、みどりを守り育てる次世代が育成されています。

子ども達がみどりの中で元気に遊び、将来にわたって地域への愛着が生まれます。

河川や崖線、農の風景など、みどりのある景色に癒されます。

「いたばしグリーンプラン 2025」がめざす
“みどり”でつなぐ《ひと・まち・みらい》の
ライフスタイルイメージです

公園や広場での地域の行事開催など、みどりを通して近所の一体感が生まれています。

庭先や店先など、まち中のあちこちに自慢したいみどりが増え、住民の誇りにつながっています。

農園で農作物を育て、収穫し、味わう喜びを感じています。

みどりに関する市民活動に参加することで多くの人と趣味を共有して交流を楽しみます。

みどりを題材に絵を描く・写真を撮る・歴史を調べるなど文化的な活動で知的好奇心が満たされます。

自宅の庭やベランダでガーデニングを楽しんでいます。

公園での花づくりや美化活動で、ご近所同士の会話がはずんでいます。

河川敷や崖線、身近な樹林地などで多様な生き物を観察し楽しんでいます。

ガーデニング講習会等を通して、みどりを育てる楽しみが多くの人に広がっています。

河川敷や公園でバーベキューなどの野外活動を楽しんでいます。

荒川や公園などで運動や体操を通じて楽しみながら健康づくりを行っています。

みどりのコラム

～みどりの見どころ紹介～

【板橋区立 赤塚植物園】



赤塚植物園は、武蔵野の面影を色濃く残す丘陵地を活用した植物園です。広さ約 1 ヘクタールの園内には、約 600 種の樹木・草花・山野草が植えられ、四季折々の植物の表情を楽しむことができます。

園内施設として、緑の相談室や薬用・万葉園があるほか、平成 32（2020）年には、農とのふれあいが楽しめる農業園を増設・開園する予定です。

- ▶ 所在地：赤塚 5-17-14
- ▶ 電 話：03-3975-9127



アサザ（夏）



カタクリ（春）



カノコユリ（夏）



カワラナデシコ（秋）



シモバシラ（冬）



台湾ホトギス（秋）



ハンカチノキ（春）



ハンゲショウ（夏）



ブラッシノキ（春・秋）



ボタン（春）



ムサシアブミ（春）



ユリノキ（夏）